

<第143号>

# 事務局だより

平成27年3月10日発行

現在の会員数

合計 291名

(男性 191名)

(女性 100名)

## □ 新年度会費の納入と就業希望調査書の提出のお願いについて

3月11日以降に、地域班長が27年度会費の徴収と就業希望調査の回収にうかがいますので、ご協力をお願いします。就業希望調査書は毎年提出して頂くものですので、就業を希望する方は必ず記入のうえ提出してください。

### 【年会費の金額】

☆ 一般会員(就業を希望する会員)・・・・・・・・・・ 3,500円

☆ ゴールド会員(ボランティア活動等を希望する会員)・・・ 2,000円

※ ゴールド会員に登録した場合は就業できません。

【会費徴収期間】 平成27年3月11日(水)～ 3月24日(火)まで

※ 会費については、24日までは各地域班長へお支払いください。

なお、3月25日以降の受付は事務局となります。

あなたのお宅へは、

3月 日 の 時頃に、伺う予定です。

お釣りのないようご協力ください。

都合が悪いときや事務局へ支払ったときは、

班長名 ( ) ☎ ( - ) まで

お知らせください。

### 【新たにゴールド会員へ登録される方へ】

地域班長へ会費納入後、事務局からゴールド会員登録同意書を送付しますので、必要事項を記入のうえご返送ください。

## □ 各地域の班長は次の方々です。 ※ 中部地区 3班 除く。

山形地区 1班 高橋 久作

東地区 2班 福原 一美

中部地区 1班 石沢 義昭

山形地区 2班 佐藤 繁雄

東地区 3班 高木 金蔵

中部地区 2班 佐藤 俊明

牡丹平地区 佐藤 孝善

東地区 4班 谷 正治

中部地区 4班 成田 一雄

浅瀬石地区 三上 一佳

西部地区 1班 山口 勝雄

六郷地区 1班 乗田 正利

追子野木地区 手塚 路正

西部地区 2班 高田 収

六郷地区 2班 小田切 昭一

東地区 1班 工藤 春一郎

西部地区 3班 佐藤 正行

北地区 雪田 豊

## □ 平成27年度の行事予定

平成27年4月15日(水) 歩道・東公園清掃ボランティア

5月27日(水) 定時総会(グリーンパレス松安閣)

※ 詳しくは、毎月の事務局だよりでお知らせしますので、ご確認ください。

《 会員の皆さんへ 》 ～ 心身ともに万全な状態で元気に就業しましょう。 ～  
これから、徐々に忙しい時期に入ります。就業の前に体調の管理は大丈夫ですか。  
健康体が基本です。健康診断は受けるよう心がけましょう。

## □ 理事長のつぶやき ～コーヒーは苦かった～

先月の下旬、前のシルバー職員のT氏が事務所にやってきて、職員が淹れたコーヒーを褒めながらおいしそうに飲んでいたが、期せずしてコーヒー談義が始まった。

コーヒーは酸味のあるものが好きだとか、香りや甘みがどうのこうのとかという話や、砂糖は入れた方が良いとか、そんな四方山話に花が咲いたのである。

普段、渋みの緑茶が好きでお茶を一日に10数杯も飲んでいる小生にとっては、コーヒーは香りが良いことは分かるが、苦いので体に合わない、だから嫌いであるが、コーヒーの話には不思議に納得したのである。

若い頃からコーヒーは苦手な方だった小生は、喫茶店へ行って注文するのは、トマトジュースか牛乳だったが、ある事で決定的に嫌になることがあった。それは約20年前に市内のあるお寺さんに呼ばれた時のことで、商売をしているプロの人が淹れたコーヒーを、嫌いがために3～4口で飲んでしまったのである。

ところが、コーヒーを好きだと思ったらしく、もう一杯カップに注いでくれたので、飲みたくもないものを2杯も飲む羽目となり、コーヒーの苦さが染みわたり1日中気分が悪くて閉口したことは云うまでもない。

それ以来、失礼だと思っても『コーヒーは飲めません』と、はっきり断わることにしている。

コーヒーのことはよく知らないが、江戸時代にはコーヒー豆の成分である苦みなどから、胃薬として珍重されたこと位しか知識はない。

いつも飲んでいる好きなお茶については、烏龍茶をはじめ、緑茶、煎茶、玉露はもちろん焙(ほうじ)茶や番茶まで、全部同じ茎や葉っぱで作るということを教わったことがある。

友達で超がつくほどコーヒーが好きで通を自認するN君に云わせると、コーヒーは、芳醇さと気品ある香りと、まろやかで深い味わいを楽しむものであり、" 千利休 " によって完成した茶道の侘び寂(さび)に通じる処もあって、奥が深いと云うのである。

世間ではコーヒーについて、" 違いが分かる " とか " 優雅な一時 " " 至福の一杯 " という人もあるようだが、小生にとっては、あの時の苦いコーヒーは " 苦痛の一杯 " であり、今でもはっきりと脳裏に刻まれている。

いずれにしても、嗜好の好みの違いはあれ、日本茶にも焙茶があるし、コーヒーも焙煎という方法で精製されるので、香りはコーヒー、味は緑茶といきたいのだが …。

発行 公益社団法人 黒石市シルバー人材センター

〒036-0306 青森県黒石市大字内町61番地1

TEL 0172-52-5131

【緊急連絡先】080-6011-5131

